

# 株式会社エフエムみしま・かなみ 放送番組審議会議事録

## 《別紙》

- 1 開催年月日 令和 6年 7月 26日
- 2 開催場所 書面開催
- 3 委員出席 3名  
委員総数 6名  
出席委員の氏名 一藤木 秀光、渡辺 輝彦、藤吉 智子

放送事業者氏名 原 和也、岩本 亜希子、遠藤 真里

- 4 議 題 ①「ボイス・キュー高校野球応援コーナー」について  
放送日時 6月24日(月)～28日(金)  
7月1日(月)～5日(金)  
全10回 18:20～18:25 (5分間)

②次回開催日について 他

- 5 対象校 三島北、日大三島、三島南、知徳、田方農業、飛龍、  
沼津市立、加藤学園、伊豆中央、韮山

- 6 議事の概要 7月6日から始まりました「全国高校野球選手権静岡大会」  
に合わせて、静岡県東部の高校10校のキャプテンや監督に  
取材し放送しました。  
目標・将来の夢・チームのスローガン・今年のチームの長  
所などを選手や監督に伺っています。  
今回は加藤学園高校と日本大学三島高校放送分です。  
また、7月14日には愛鷹球場で【第1試合】加藤学園高校  
vs韮山高校、【第2試合】日大三島vs浜松湖東高校の「実  
況中継」を行いました。  
高校野球の応援と実況中継は夏の風物詩として10年以上放  
送しています。

- 7 審議内容  
講評 エフエムみしま・かなみの令和6年度 第2回番組審議会が  
7月26日、三島市内のボイス・キュー社内で開かれた。

今年6月に制作、編成した「ボイス・キュー高校野球応援コーナー」について審議した。放送日時は6月24日～28日、7月1日～5日全10回 18：20～25(5分間)

「全国高校野球選手権静岡大会」に合わせて、静岡県東部地区の10校のキャンプや監督を取材し放送した。

今回は加藤学園高校と日本大学三島高校の放送分を審議した。両高校とも優勝候補に名前が挙がり、東部地区の有力校。

目標、将来の夢、チームのスローガン、今年のチームの長所などを選手、監督に伺った。

今回は番組審議委員の都合により3名の出席となり、委員からの意見は類似した傾向があった。また、高校野球を取り上げた番組審議も稀有であり、審議が難しい感があった。

両校とも主将、監督を取材してその思いを伝えた。両主将とも父親の影響を受け、野球を始めたとのことで、やはり男の子は父親からの影響を受けることを痛感した。また、両選手とも主将の立場をよく認識していて、その発言にはチームをまとめる強い思いが感じられた。そして怪我がつきまとう野球の経験から、主将はその治癒の仕事に携わりたいという発言があり、スポーツが将来の道筋を示すという感動コメントもあった。

両校とも監督の発言コメントはチーム一丸、一千必勝、感動を与えられる試合を目指す、そして甲子園へ、を感じられた。さすが名門校野球部監督の地に足がついたコメントであった。

最後に審議委員からラジオ局の取材番組の観点から、選手からのリクエスト曲を受け、放送しても良かったのではないかというご意見があり、今後の参考にしたい。

- 8 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日  
特になし
- 9 審議機関の答申又は意見の概要の公表  
公表の方法  
公表の内容

公表年月日

- ① 自社放送 エフエムみしま・かんなみの  
8月2日(金)「Colorful Avengers!」  
8月3日(土)「WEEKENDナチュラル♪」の時間内で放送
- ② 自社ホームページ <http://777fm.com/>への掲載
- ③ 社内報 議事録などをファイルとして供覧

10 その他参考事項

特になし